

# ラオス人民民主共和国『World Around Us』指導要領（全訳） （2014 年（改訂前）版）

Curriculum Guideline for the “World Around Us” in Lao People’s  
Democratic Republic (2014 Before Revision)

田村 和之, カンタヴィー フンパン,  
寺島 幸生, 香西 武

Kazuyuki TAMURA, Houmphanh KHANTHAVY  
Yukio TERASHIMA and Takeshi KOZAI

鳴門教育大学学校教育研究紀要

第 29 号

Bulletin of Center for Collaboration in Community  
Naruto University of Education  
No.29, Feb., 2015

## ラオス人民民主共和国『World Around Us』指導要領（全訳） （2014年（改訂前）版）

### Curriculum Guideline for the “World Around Us” in Lao People’s Democratic Republic (2014 Before Revision)

田村 和之\*, カンタヴィー フンパン\*\*.\*, 寺島 幸生\*\*, 香西 武\*\*

\*〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748番地 鳴門教育大学 現代教育課題総合コース

\*\*〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748番地 鳴門教育大学 自然系コース（理科）

\*\*\*ラオス教育省 ラオス人民民主共和国

Kazuyuki TAMURA\*, Houmphanh KHANTHAVY\*\*.\*, Yukio TERASHIMA\*\* and Takeshi KOZAI\*\*

\*Basic Human Science for Integrated Studies, 748 Nakajima, Takashima, Naruto-cho, Naruto-shi, 772-8502, Japan

\*\*Natural Science Education, 748 Nakajima, Takashima, Naruto-cho, Naruto-shi, 772-8502, Japan

\*\*\* Ministry of Education and Sports, Lao People’s Democratic Republic

**抄録：**ラオス人民民主共和国では2007年に教育法が改正されてから7年が過ぎ、教育カリキュラムの内容が見直されようとしている。現在、ラオス人民民主共和国の理科教育は『World Around Us』という総合的な教科の一部として行われている。本稿は現在行われようとしているラオスのカリキュラム改訂のために、改定前のWorld Around Usの指導要領を記録として残しておくことが目的である。

**キーワード：**ラオス、指導要領、World Around Us

**Abstract :** It has been 7 years since the government of Lao People’s Democratic Republic revised its ‘Law on Education’ in 2007, and now the government is planning to revise its curriculum guidelines. Science topics are currently taught in a subject of “World Around Us” that is an integrated subject of various studies. This is a paper to keep an official record of the government’s curriculum guideline of “World Around Us” before it is revised.

**Keywords :** Lao People's Democratic Republic, Curriculum Guideline, World Around Us

#### I. はじめに

ラオス人民民主共和国（以下、ラオス）は2000年に初めて教育法が制定され、2007年にその教育法が改正・公布された（平良, 2011）。ラオスでは各教科のカリキュラムについて見直しは2016年に予定されており、理数科教育については特に力が入れているようである（Khanthavy氏との談話）。

そのような中、本稿は2014年現在、ラオスにおいて小学校（第1学年～第5学年）で行われている改訂前の理科教育の指導要領（Ministry of Education and Sports, 2014）の全訳を試みたものである。なお、翻訳にあたってはラオス教育省（Ministry of Education and Sports）が配布した英語版の指導要領を参照しており、ラーオ語のオリジナル原本は参照していない。

ラオスにおける理科教育は『World Around Us（私たちのまわりの世界）』という教科の中で行われており、この

教科は理科のみならず、日本でいえば生活科や社会科など我々の日常生活に関連のある教科を総合的に扱っているのが特徴である。

本稿は、今後のラオスにおける理科教育の改善すべき問題点の指摘や改善後にどのように変化されたかを比較するために記録として残しておくことを目的としているものである。

なお、本稿の内容はラオスの公式言語であるラーオ語で書かれた指導要領ではなく、ラオス教育省が翻訳し海外研修へ行く職員に配布した資料をもとに翻訳を行っているが、翻訳された英語の一部で誤字・脱字があったことを先に記しておく。

#### II. 『World Around Us』指導要領

World Around Usの教科は小学校における理科、社会科、環境教育、そして保健（健康教育）の内容を含んでいる。こ

これらの教科を児童の生活する環境や社会と関連づけて教える教科である。児童の日常生活においてこれらの教科（知識の分野）はお互いに関連し合っているため、World Around Us の教科では学習が総合的に紹介されているのである。

World Around Us は様々な観察や実験を通して児童の自然についての謎を解く能力を育てる教科である。この教科を通して児童は自然界の現象に関する理解を高め、自然をより尊敬・慈しむ心を育て、自然の一部として生きて行くことを学ぶ。児童はまた、この教科を通して自分自身や社会、地域や国内の環境、人間と人間・地域・環境との相互依存に関する知識や理解を発達させていく。そして、この教科は児童が地域やグローバル社会へと活動的に参画していくための知識・スキル・態度や価値観を促進するものである。また、World Around Us は児童が自分たちの世界を探索し、知り、理解することを援助する。そうすることにより児童が自分たちの生活様式・生活環境そして社会を改善するための責任ある決断が可能になるのである。さらには児童が適切な手法により様々な問題を解決する機会を提供するのである。そして、World Around Us は児童が将来、より高度な教育を受けることが可能になるために基礎的な知識やスキル・態度を養うのである。

## 1. 目的

小学校課程において World Around Us を学習することによって児童は以下のものを身につけるのが目的である。

### 1) 知識

- ・ 自分自身と環境についての理解
- ・ 環境と生物の関係についての本質的な知識
- ・ 環境と社会の変化に関する知識
- ・ 自分自身の文化やコミュニティに関する知識
- ・ ラオス人民民主共和国以外の社会に関する知識
- ・ 人体と健康的な生活に関する知識

### 2) スキル

- ・ 様々な事象が何故そうなのか、そうなるのかを問う能力
- ・ 様々な話題や課題に関連する要素を評価・操作して調査や研究を計画し実行する能力、そして正確な情報を集める能力
- ・ 観察・評価（計測&試算）・分析（分類・解釈など）・行動する能力
- ・ 簡易な研究道具や実験装置を使用する能力
- ・ 地域において自然や人間・文献などから情報を見つける能力
- ・ 調査から（仮説や理由などを基に）予想したり、（過程を）説明する能力

- ・ 信頼できる証拠を基に自身の考えを持ち、批判的に考える能力
- ・ 研究結果を言葉や図表、その他の科学的方法で伝達する能力
- ・ 他人と考えを共有し、協力する能力
- ・ 科学的知識を日常生活に応用する能力
- ・ 問題を解決する能力
- ・ 生活において健康的な選択をできる能力

## 3) 態度と価値

- ・ 自然的・科学的過程に興味・感心を持つ
- ・ 科学的方法をもって問題解決や発見をする
- ・ 他人の価値観を尊重する
- ・ 他人の文化を尊重する
- ・ 問題解決過程における創造性
- ・ 自分・文化・国家を誇る
- ・ ラオス資源の保護
- ・ 自分自身・他人・環境を大切にする態度
- ・ 新しいアイデアを受け入れる姿勢と誠実・厳格な態度

## 2. 内容

World Around Us の教科は「生物」「非生物」そして「ラオス人民民主共和国」の3つの構成要素を含んでいる。これらの要素は全学年において同様である。また、これらの構成要素はそれぞれの中でさらに細分化されている。

### 1) 生物

「生物」を学習することによって児童は生物とは何か、そして生物が生きて行く上で何が必要という基本的な理解を深めていく。児童はまた生物同士の関係やバランスの保たれた環境の中でのそれぞれの役割についても学習する。

「生物」は以下の4つによって構成されている。

#### 1. 1) 私たちの身体と健康

児童は自分たちの体の内外の各部とその役割について理解を深める。また、児童は健康を害することについて考え、健康を維持することについて清掃・自己防衛・病気の予防・栄養と健康な生活の観点から学習する。そして、可能であれば児童は自分たちのことを調べ、自分の知識や経験をもとに不健康にならない方法を考える。

#### 1. 2) 植物と植物の利用

児童は植物の構造と生物としてどのように機能しているかを学習する。また、児童は多年生植物のライフサイクルについて考え、植物が元気に育つために何が必要かを知るために調査する。児童はさらに、様々な植物をその構造や性質をもとに科学的に分類することを学び、人間がどのように植物を育て、植物の一部を使用するかを検討する。最後に、可能であれば児童は植物の様々な作

用について科学的実験を行う。

### 1. 3) 動物とその行動

児童は動物の特徴や体の部分・一生・生息地・身体や行動の環境への適応性・自身の保護（カモフラージュ）と捕食について学習する。また、児童は動物を昼／夜行性・単独／集団生活・利用価値と危険性などをもとに分類する。その一方で児童は動物の科学的分類を行う。児童はまた、動物の繁殖方法についても学習する。そして、それぞれの生態系におけるバランス（被捕食者と捕食者の関係）を通して、食物連鎖・生態・環境バランスについて勉強していく。

### 1. 4) 生物同士の関係

児童は自分たちと動植物の関係を学ぶことにより生態系と環境についての考えをより深めていく。そして児童は自分たちが全ての生物が生息できるバランスを保護する責任を持っていることを自覚し、人間もそのバランスを必要としていることを理解する。

## 2) 非生物

「非生物」を学習することによって児童は世界の物性や人間の資源利用について基本的な理解を深めていく。

「非生物」は以下の2つによって構成されている。

### 2. 1) 物質とその利用

児童は世界を作っている物質について様々な種類・その性質・人間の利用方法について学習する。児童は様々な資源の利用による環境への影響やその妥当性について理解する。また、児童は水の循環・季節・日食などの自然界における物理法則や現象について学び、これらが止まることの無い、動的なバランスの上に成り立っており、方位を知るなど、私たちの日常生活と深く関わっていることを理解する。また、児童は世界の発達した科学研究の価値やそれに付随する技術発展などについても考える。

### 2. 2) エネルギーと化学物質

第3学年から第5学年の児童は光・熱・電気や音の基本的な性質について理解を深める。児童はまた、風・水・磁石・簡単な装置について調査し、人間がどのようにそれらを使用しているかを学習する。そして、児童は日常生活を支える様々な化学物質の特徴について正しい使用方法や間違った使用方法の危険性についても学習する。

## 3) ラオス人民民主共和国

「ラオス人民民主共和国」を通して児童は人類社会についてどのように学んでいくかの基礎を作り上げる。児童は共同生活していくための組織の編成、歴史の影響、地域ごとにおける社会システムの発達について学習する。

「ラオス人民民主共和国」は以下の2つによって構成されている。

### 3. 1) 地理と歴史

児童は地図の作成そして読取り能力を身につけ、地図を使って地域の地理学的特徴や人口、地域の行事などについて話し合う。児童はまた、国内における様々な民族、地域の生活様式、行政制度の様々な段階について学習する。さらに児童はラオス国内における交通手段、通信手段と産業について学び、産業発展を制限する要素について考えていく。最後に、児童はASEAN 諸国やメコン川の流域にある国々を含む近隣諸国について学習し、ラオスとの比較を行う。

一方、歴史上の支配者（王）について、彼らがどのようにに国家の基礎を作ってきたかを学習する。さらに児童は近代の歴史、特に植民地時代からの解放とラオス人民民主共和国の樹立までを学習する。

### 3. 2) 社会組織

児童は地元の生活様式や仕事について学習する。児童はそこで、様々な人達が色々な目的で一つの社会を作り上げていること、行政制度と協働し、社会の発展を行っていることを知る。また、児童は地域の指導者の役割やその責任を理解し、市民が従う法律やルールについても学習する。

さらに、児童は芸術や民芸品がどのようにそれぞれの地域社会を代表するのかを学習し、近隣諸国の文化と比較する。そして児童は自分達の文化の価値を尊重し、ラオス国内の遺跡や発掘品を保護する重要性を理解する。

## III. 参考文献

Ministry of Education and Sports (2014), World Around Us, Government curriculum guideline (英訳版)

平良那愛 (2011), ラオス人民民主共和国『改正教育法』(全訳) (2007年7月3日議決, 同月17日公布), 発達教育学研究, (5), pp. 49-61.

表 1  
生物：私たちの身体と健康

	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年
<p>基本的に学習する能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 身体の各部の名称が分か り、それぞれの役割を説 明できる：目、鼻、口、 耳、腕、足、髪</li> <li>➤ 身体の洗いう方、手入れの 方法、怪我を予防する方 法を説明できる</li> <li>➤ 健康的な食べ物、不健康 な食べ物を認識できる</li> <li>➤ 適切なトイレの使用の方 法を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 口と歯・舌の役割を説明 できる</li> <li>➤ 口と歯・舌にとって危な いものを説明でき、清潔 を保つ方法を知る</li> <li>➤ 一般的な身体の病気や怪 我を知る</li> <li>➤ 地域において健康的な食 事を提案できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 食べ物の 3 グループへの 分類方法とそれぞれのグ ループについて説明でき る</li> <li>➤ 上記のそれぞれのグルー プに分類できる地元地域 の食材を言える</li> <li>➤ 各食物グループの摂取不 足や汚れた食べ物につい て、その原因と影響を説 明できる</li> <li>➤ 地元地域において健康的 な食事を提案できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 心臓と肺の働きを説明で きる</li> <li>➤ 心臓と肺の関係を観察す る活動から分かったこと を報告できる</li> <li>➤ 身体の呼吸器系と循環器 系の絵を描くことができ、 その他にも関連する人体 器官の役割について説明 できる</li> <li>➤ 心臓と肺に関わる病気を 知る、また、様々な病気 の予防方法や治療方法に ついて知る（胸膜炎、 肺結核、肺がん、心臓病、 高血圧など）</li> <li>➤ タバコや中毒性薬物の心 臓や肺をはじめとする健 康への影響を説明できる、 また、薬物の使用を避け る方法を提案できる</li> <li>➤ AIDS にかかった人やそ の家族を支援できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 人間の五感を言える、人体器官の構造を 説明できる</li> <li>➤ 人体器官を描くことができ、それぞれの 役割を説明できる</li> <li>➤ 感覚の働きについての観察から分かった ことを報告できる</li> <li>➤ 感覚器官の病気を知る、また、このよう な病気の予防方法と治療方法を知る（結 膜炎、皮膚病、失明、難聴など）</li> <li>➤ 消化器官、神経、排泄器官、生殖器官の 構造や役割、それらに関わる他の身体器 官の役割について知る</li> <li>➤ これらの器官の一般的な病気を知り、そ の予防方法や治療方法を知る</li> <li>➤ 神経や消化器官をはじめ、アルコールや 他の薬物の健康への影響を説明でき、こ れらを可能な限り避ける方法を提案でき る</li> <li>➤ AIDS が何か、健康にどのような影響が あるかを定義づけられる</li> <li>➤ AIDS がどのようにに感染するか、また、 循環器系がどのようにに関係しているかを 説明できる</li> <li>➤ AIDS の社会や生活への影響について説 明できる</li> <li>➤ 地域において、どうしたら AIDS の感染 を予防できるか提案できる</li> </ul>



表 2  
生物：植物と植物の利用

第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 植物とは何かを説明できる、また、植物の各部位の名称を知る（根、茎・幹、葉、花、実）*</li> <li>➤ 様々な植物の違いを言う</li> <li>➤ 人間による植物の利用方法を</li> <li>➤ 地上と水中に育つ植物を知る</li> <li>➤ 人間が育てる植物を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 種の形を説明できる</li> <li>➤ 種が水を吸収することを理解できる</li> <li>➤ 発芽の過程を説明できる</li> <li>➤ 植物の成長によって水と光の重要性を知る</li> <li>➤ 種の適切な保存方法を提案できる</li> <li>➤ 多年生植物（トマトなど）のライフサイクルを説明できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 根のある植物、ない植物を知る</li> <li>➤ 主根の存在意義を知る、また植物の形がどのように主根に依存しているか、理解できる</li> <li>➤ 植物の幹や茎の存在理由を説明できる</li> <li>➤ 葉脈の構造と幹／茎や根との関係を説明できる</li> <li>➤ 上記の知識をもとに植物を適切に育てられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 葉緑素が葉っぱの中にある緑色の色素であることを結論づけられる</li> <li>➤ 植物によって水と空気が重要であることを説明できる</li> <li>➤ 植物の栄養源、堆肥や肥料の価値を説明できる</li> <li>➤ これらの知識をもとに植物を適切に育てられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 花の咲く植物と咲かない植物を知る</li> <li>➤ 植物を葉緑素のあるものと無いものに分類できる</li> <li>➤ 雄花と雌花を区別できる</li> <li>➤ 花の部位を知る</li> <li>➤ 花の咲かない植物の増殖方法を説明できる</li> <li>➤ 科学的に品種改良を行う方法を説明できる</li> </ul>
基本的に学習する能力				

\* 英訳版の指導要領から抜け落ちていた箇所を筆者が教科書をもとに追加。

表 3  
生物：動物とその行動

第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 動物の体の部位を正確に表現できる</li> <li>➤ 動物の生息地を説明できる</li> <li>➤ 陸上に生活する動物、水中に生活する動物を知る</li> <li>➤ それぞれの動物の食べ物を知る</li> <li>➤ 食べ物をもとに動物を分類できる</li> <li>➤ 動物の移動方法や移動速度を説明できる</li> <li>➤ 体の作りと生息地や移動方法を結びつけることができる</li> <li>➤ 利用価値のある、または危険な動物を知る</li> <li>➤ 動物を保護する意味を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 生まれ方によって動物を分類できる</li> <li>➤ 動物の赤ちゃんと成体を比較することができる（ほ乳類、鳥類、両生類、昆虫）</li> <li>➤ 赤ちゃんを生む動物と卵を産む動物を知る</li> <li>➤ 動物が赤ちゃんや卵を生む場所を知る</li> <li>➤ 親が子供や卵を育てる方法を説明できる</li> <li>➤ 成長につれて形態を変える動物を含め、様々な動物の一生を説明できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 動物を形態や生息地・移動方法・食事の方法によって分類できる</li> <li>➤ 集団生活による利害によって動物を分類できる</li> <li>➤ 狩りや食事に使われる体の形質から動物（クモ、蛇、オウム）を特定できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ いつ（夜/昼）食事をするかをもとに動物を分類できる</li> <li>➤ 地元地域の食物連鎖や食物網を作ることができる、以下に述べる動植物の複雑な関係について報告できる： <ul style="list-style-type: none"> <li>ー 動物の食物への依存性</li> <li>ー 全ての動物が食物連鎖の一部に組み込まれている事実</li> </ul> </li> <li>➤ 動物の体の色がその生息地において保護色となっていること、また、一部の動物が環境に合わせて体色を変化させることを説明できる</li> <li>➤ 環境に合った体色をした（保護色をした）動物を知る</li> <li>➤ 体色を変える動物を扱った実験を行い、報告できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 動物を脊椎動物と無脊椎動物に分類できる、また、更に細かい分類を行える</li> <li>➤ 脊椎動物と無脊椎動物の違いを説明できる</li> <li>➤ 5 種類の脊椎動物を知り、それぞれの特徴を説明できる</li> <li>➤ 5 種類の無脊椎動物を知り、それぞれの特徴を説明できる</li> <li>➤ 以下のことを含め、動物種の品種改良について説明できる： <ul style="list-style-type: none"> <li>ー 品種改良の利点</li> <li>ー 繁殖の方法と結果</li> <li>ー 自然繁殖と人工繁殖の違いの比較</li> <li>ー 家畜にする動物を選択する最善の方法</li> </ul> </li> </ul>
基本的に学習する能力				

表 4  
生物：生物同士の関係

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
<p>➤ 人間と動物、食物の関係を 知る</p> <p>➤ 人間が動植物を保護する べき方法を説明できる</p>	<p>➤ 生物と非生物の違いを説 明できる</p> <p>➤ 生物の必要な物事を知る</p> <p>➤ 我々が動植物から得る食 べ物を知る</p> <p>➤ 動物の食べ物と植物の食 べ物（栄養源）を認識で きる</p> <p>➤ もし植物がなかったらど うなるか、答えられる</p>	<p>➤ 人間と動物のエネルギー 源が何かを知る</p> <p>➤ 植物が人間と動物の食べ 物の根源である理由を考 えられる</p>	<p>➤ 生物にとって地元地域の どこが良い生息地なのか を評価するため、地元環 境を調査できる</p> <p>➤ 課題と必要な行動を報告 できる</p> <p>➤ これらの課題を解決する 方法を提案できる</p> <p>➤ 森林保護と絶滅危惧種に ついてのデータを収集で き、分かったことを報告 できる</p>	<p>➤ 食物連鎖における生物間のエネルギーの 移動を説明できる</p> <p>➤ 以下のことを含んで、もし生物間のバラ ンスが崩れたら生態系にどのような影響 があるかを調査できる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ー動物が変化にどう対応するか</li> <li>ー生息地のバランスを保護するための方 法を提案する</li> </ul>	
基本的に学習する能力					



表 5  
非生物：物質とその利用

第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年
<p>➤ 以下の物を含む，世界を作っている物質と人間がどのように使用しているかを説明できる (土，石，水，空気，太陽，月，星)</p>	<p>➤ 物質の性質を調査できる</p> <p>➤ 以下の特徴を人間がどのようにに利用しているか説明できる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一様々な種類の土や石</li> <li>一固体と液体</li> <li>一水と空気</li> <li>一太陽と影，時間と方角</li> </ul>	<p>➤ 淡水と 5 つの海を含む海水の水源を区別できる</p> <p>➤ 水の循環を説明できる</p> <p>➤ 水溶液から溶けている物質を取り出せる</p> <p>➤ 農業，産業，交通に水がどのようにに使われているか説明できる</p>	<p>➤ 以下のことを含む空気の特徴を調査できる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一温度計を使って空気の温度を計る</li> <li>一空気の重さ，弾力性，他の物体に働く力，熱の影響</li> </ul> <p>➤ 大気汚染の原因と危険性について考えられる</p> <p>➤ 以下のものを含む土の特徴を調査できる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一様々な土の吸収力</li> <li>一これらの特徴の利用方法</li> </ul> <p>➤ 以下のことを含む石の特徴を調査できる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一様々な石</li> <li>一様々な石の特徴の利用方法</li> </ul> <p>➤ 環境変化の原因や過去の資源の利用についてのデータを収集でき，見つけた事を報告できる</p> <p>➤ 垂直と水平を区別できる</p> <p>➤ 影と太陽，星や方位磁針を使って方角を見つけられる</p>	<p>➤ 以下のことを含む太陽の地球への影響を実験で証明し，説明できる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一どのようにに夜と昼が起こるのか</li> <li>一どのようにに季節が発生するのか</li> <li>一どのようにに星の長さが変わるのか</li> <li>一どのようにに月の満ち欠けが起こるのか</li> <li>一日食時には何が起るのか</li> </ul> <p>➤ 惑星の順番を知っており，モデルを作れる，また，それぞれの相対的な大きさについて説明できる</p> <p>➤ 技術発展の最新の利害についてのデータを収集でき，意見を言える</p>
基本的に学習する能力				

表 6  
非生物：エネルギーと化学物質

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
<p>基本的に学習する能力</p>	<p>取り扱い無し</p>	<p>取り扱い無し</p>	<p>➤ 以下の物を含む光の源について知っている、また実験について報告できる：          ー 自然光源と人工光源          ー 光のある状態／ない状態での観察          ー 星が星に見えない原因を考える          ➤ 簡易装置の価値について知る（傾斜、レバー、車輪）          ➤ 以下の物を含む自然の力に関する実験について報告できる：          ー 風の力・水の力とそれらに対する抵抗          ー 磁石の力の特徴          ➤ 力を使った簡単なおもちゃを作る</p>	<p>➤ 以下のことを含む光の特徴に関する実験について報告できる：          ー 光がまっすぐ進むことを証明する          ー 反射、光の混ざり合い、光の速度（雷の音が遅れて届くこと）          ー 照明装置の最善の使用方法を提案する          ➤ 以下のことを含む熱の特徴についての実験について報告できる：          ー 物体の状態や大きさを変えること          ー 熱の移動（熱伝導、熱対流、熱放射）と熱を伝える物質          ー 熱の一番良い使い方          ➤ 以下のことを含む音の特徴についての実験について報告できる：          ー 様々な物体によって作られる音          ー 様々な音          ー 音の使い道          ー 人間への騒音の影響</p>	<p>➤ 以下のことを含む簡単な電気回路の実験について報告できる：          ー 交流と直流の違い、自然にある交流電源          ー 電池と豆電球を使った簡単な回路を作る          ー 閉じた／開いた回路、直列／並列回路の特徴を調査して描く          ー 自転車歯車の構造を調べどのように働くかを説明する          ➤ 地元地域で使われている家電製品を知る          ➤ 電気の利便と危険性について知る          ➤ 生活で使用する化学物質を分類できる          ➤ 化学物質の一般的な使用方法を知る          ➤ 商品のラベルを読んで分析できる          ➤ 化学物質を使うことの利便を知る</p>

表7  
ラオス人民民主共和国：地形と歴史

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 校庭の地形を説明できる</li> <li>▶ 様々な物(箱など)を使って校庭の簡単な地図を作ることができる</li> <li>▶ 学校の人数を調べ、記録できる</li> <li>▶ 学校の歴史を調べて語れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 村とその近辺の地形を説明できる</li> <li>▶ 道路や主要施設を含んだ村の簡単な鳥瞰図を作ることができる</li> <li>▶ 村の人口や人々の職業を調べることができる</li> <li>▶ 村の歴史を語れる</li> <li>▶ 村の交通機関やその動力源を説明できる</li> <li>▶ 村内において、環境問題の発生源となる場所を識別できる</li> <li>▶ 村を綺麗に保つことや環境美を保つことの利点について意見を言える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 村の回りの地域(郡や県)の様子を説明できる</li> <li>▶ 記号を使って地域の簡単な地図を作ることができる</li> <li>▶ 地域の人口について調べ、報告できる</li> <li>▶ 地域の歴史を語ることができる</li> <li>▶ 地域の通信手段を説明できる</li> <li>▶ 通信手段の様々な使われ方や誰が使っているかを考えることができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 様々な地図の違いを理解できる</li> <li>▶ 地図記号の意味を説明できる</li> <li>▶ ラオスの近隣諸国の位置を特定でき、大きさを比較できる</li> <li>▶ 「人口」と「人口調査」を定義できる</li> <li>▶ 家庭や学校・村の人口が変わる原因を考えられる</li> <li>▶ ラオス国内における様々な生活様式や集落形態を資料から読取り、地図上に示せる</li> <li>▶ ラオスの民族を複数知っており、彼らの服装や文化・伝統を説明できる</li> <li>▶ ラオスの様々な政治体制(国・県・村レベル)を説明できる</li> <li>▶ 古代ラオスの人々の起源や生活様式を資料から読取り、説明できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「人口密度」を定義できる、また、地域における人口に関する情報を分析・発表のために収集できる*</li> <li>▶ 以下のことを含む、ラオスの地形の特徴を地図上で認識でき、我々にとっての重要性を説明できる： <ul style="list-style-type: none"> <li>－様々な地形</li> <li>－平地の経済的重要性</li> <li>－高原の位置と名前</li> <li>－様々な気候</li> <li>－メコン川の水源と川筋、流域国</li> </ul> </li> <li>▶ 以下のことを含む、ラオスのどこにどんな産業があるか認識し、説明できる、また、その制限要因について査定できる： <ul style="list-style-type: none"> <li>－ラオスの様々な地域で行われている主な農業活動</li> <li>－ラオスの様々な畜産業</li> <li>－様々な水産業</li> <li>－ラオスの林業</li> <li>－森林の重要性と森林保護</li> <li>－民芸品産業</li> <li>－重要で人気のある民芸品</li> <li>－ラオス工業の特徴と工場</li> <li>－産業における市場の重要性</li> <li>－工業存続のために重要な原材料</li> <li>－様々な交通手段</li> <li>－産業における交通手段と通信手段の重要性</li> </ul> </li> </ul>
基本的に学習する能力				

\* 英訳版にはさらに「以下の項目を含む:」とあるが、その後のリストが記載されていないため、ここでは省略する。

表 7  
(続き) ラオス人民民主共和国：地形と歴史

第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年
(前ページで終了)	(前ページで終了)	(前ページで終了)	<p>➤ 国家形成に貢献した人々について語れる</p> <p>➤ 生活がどのように変わってきたか説明できる</p> <p>➤ ラオス人民民主共和国内の主な歴史的な遺跡について知る、また、それらを保存する意義を説明できる</p> <p>➤ ファングム王 (King Fangum) ・サムセンサイ王 (King Samsenthai) ・ソウリヴァング王 (King Soulivong) の王朝期の重要なイベント、そして彼らのラオス人民民主共和国への貢献について語れる</p> <p>➤ 国家であることの利益を提案できる</p>	<p>➤ 以下のことを含む、ラオスと ASEAN 諸国との比較ができる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>– 地理的位置と特徴</li> <li>– 人口と経済状況</li> <li>– 政治体制と首都</li> <li>– 近隣諸国との関係の利益を考えられる</li> <li>– 1995 年以降の ASEAN 諸国における重要な出来事について情報を集められる</li> </ul> <p>➤ 歴史的資料を読み、以下のことを含む、ラオスの植民地支配への抗争について説明できる：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>– 抗争の原因</li> <li>– 様々な時代の抗争</li> <li>– 1945 年 10 月 12 日の意味</li> <li>– ラオ人民軍創設の歴史の役割</li> <li>– 1963 年から 1972 年の主な戦闘</li> <li>– 1975 年 12 月 2 日にラオス人民民主共和国が誕生した歴史的的重要性</li> </ul>
基本的に学習する能力				

表 8  
ラオス人民民主共和国：社会組織

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 学校の使い方を知る</li> <li>➤ 学校での集団について知る (小さなグループ・学年・先生・運営組織など)</li> <li>➤ それぞれのグループの働きを知る (児童・先生・校長先生とそれぞれの責任)</li> <li>➤ 学校の運営体制を知る</li> <li>➤ 学校のリーダーを認識できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 村で人が一緒に生活する理由を知る</li> <li>➤ 村での集団について知る (家族・委員会・機関と評議会)</li> <li>➤ 村人の仕事を説明できる</li> <li>➤ 村の行政体制を説明できる</li> <li>➤ 村のリーダーを認識できる</li> <li>➤ 村のリーダーの仕事 (役割と責任) を説明できる</li> <li>➤ 村の重要なお祭り (行事) を説明できる</li> <li>➤ 村人が村から受ける支援の方法について意見を言える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 地域での集団について知る (行政府・委員会・機関と評議会)</li> <li>➤ 地域の人の仕事を説明できる</li> <li>➤ 郡や県の行政体制やリーダーについて説明できる</li> <li>➤ 郡や県のリーダーの仕事 (役割と責任) について説明できる</li> <li>➤ 郡や県のリーダーと村や地区のリーダーとの関係性を説明できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ラオスにおける様々な民族の伝統や芸術について説明できる</li> <li>➤ ラオスの文化を保護し、推奨する方法を提案できる</li> <li>➤ ラオスの芸術や文化を近隣諸国と比較できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ ラオス国内にある考古学的発掘物や遺跡 (伝統遺跡) の名前と場所を知る*</li> <li>➤ それぞれの遺跡や発掘品を明確に識別できる</li> <li>➤ これらの発掘品や遺品の価値や神聖さを説明できる</li> <li>➤ ラオスの芸術や文化を ASEAN 諸国と国家的伝統や神聖な遺跡と発掘品の面から比較できる</li> <li>➤ 芸術・文化・伝統について自分の意志を表現できる</li> <li>➤ 民法と刑法、そしてこれらの我々の生活への影響を説明できる</li> </ul>
基本的に学習する能力				

\* 英訳版にはさらに「以下の項目を含む:」とあるが、その後のリストが記載されていないため、ここでは省略する。